



基本設計に向けてスタート！ ～多摩市役所新庁舎建設等特別委員会中間報告～

先進市へ視察・行政との情報共有！

7月、国分寺市役所(2025年1月新庁舎開庁)の視察を行い、議場や委員会室の配置、冷暖房の設備など丁寧に説明をいただきました。セキュリティ



▲国分寺市役所での視察の様子

対策や動線などを調査。議会フロアにおける課題等の整理をするため、大変参考になりました。

8月12日に開催した勉強会では、建替えに関連する補正予算の説明を受けました(希望する委員外議員も出席)。9月8日の本会議にて補正予算が可決され、設計及び周辺的面的整備がスタートすることになりました。

9月17日開催の特別委員会では、基本設計に関する想定スケジュールについて、基本設計業務にあたっての調整・共

有先について、また議会エリアの協議の基本的な考え方等について市側から説明を受け、確認をしました。

議会案整理のため、閉会中も勉強会！

特に議会エリアについては、これまで特別委員会でまとめってきた、「基本計画・(議会エリア)議会案」「基本設計における議会エリア与条件」について、まだ意見が一致していない部分や、曖昧になっている部分、また視察等や勉強会を経て見直すべきことなどがあることから、引き続き特別委員会で協議・整理していくこととします。議会閉会中の期間に数回の勉強会を開催して、整理した内容は今年度中に市側へ送付することをめざしています。



▲国分寺市役所での集合写真

議長活動報告

令和7年8月～9月の間の議長の公務の一部をお知らせします



多摩市議會議長
三階 道雄

東京河川改修促進連盟

第63回総会及び促進大会(8月7日)

「東京河川改修促進連盟」は、東京都内の河川の氾濫、溢水による災害を防ぎ、住民福祉の増進をめざして、21市、14特別区、2町、1村で構成されています。

同連盟は、水害から住民の生命・財産を守るために、国会及び政府並びに東京都に対して、東京全域の河川改修の早期実施など、治水対策の促進を強く要望しています。



近年、局地的な集中豪雨などによる水害や土砂災害が頻発し、災害の激甚化が危惧されていますが、出席しました8月7日の促進大会においても、そうした背景も踏まえて、上述の要望を趣旨とする大会宣言や大会決議が採択されました。



あきる野市 市制施行30周年記念式典(8月31日)

平成7年9月1日に秋川市と五日市町が合併してあきる野市が誕生し、令和7年9月に市制施行30周年を迎え、その記念式典に招待されましたので、阿部市長と共に参列してまいりました。

式典当日は、都内の各市長・議長も多数参列し、国際友好都市であるマールボロウ市長のビデオメッセージが紹介されたほか、市にゆかりのある元バレーボール日本代表選手の木村沙織さんを「あきる野ふるさと大使」に任命する任命式等も執り行われました。

あきる野市さん、あらためまして市制施行30周年おめでとうございます。